ツマアカスズメバチについて

1.生態について

(参考)

▶ 原産地:中国、台湾、東南アジア、南アジア

▶ 日本での定着状況:長崎県対馬(侵入経路は不明)

▶ 確認時期:平成24年10月

▶ 樹木の高い位置に営巣することが多い。主にミツバチなどの昆虫類を捕食する。

2.懸念される影響

(1)生態系に関わる影響:在来種との競合

(2)農林水産業に関わる影響:養蜂業への影響

(3) 人体に関わる被害: 刺傷被害

海外では、韓国やヨーロッパ (フランス、スペイン) で定着が確認されており、飼育されているミツバチや、在来のスズメバチの減少が報告されている。

在来のオオスズメバチ等と比較して、特に人体に関わる被害が大きいことはない。



